

第 101 回規格会議

9月29日(木)に、第101回規格会議が東海大学校友会館(霞が関ビル)において開催されました。今回は標準規格の策定1件、改定9件、廃止1件、技術資料の策定3件、改定3件が提案のとおり決議されました。

本規格会議において決議された議案の概要は以下のとおりです。



第 101 回規格会議の様子

第 101 回規格会議 標準規格及び技術資料の策定及び改定等の概要

No.	規格番号	規格名等	概要
1	ARIB STD-T117 1.0 版	小電力データ通信システム/60 GHz 帯 超高速スループットワイヤレス LAN システム標準規格	<p>本標準規格は、電波法施行規則第 6 条第 4 項第 4 号に規定される小電力データ通信システムの無線局のうち、57 GHz を超え 66 GHz 以下の周波数の電波を使用する無線設備であって、主としてデータ伝送のために無線通信を行い(電気通信回線設備に接続するものを含む)、多元接続方式として、IEEE 802.11ad 標準に基づく「60 GHz 帯超高速スループットワイヤレス LAN システム」について規定したものである。</p> <p>情報家電機器やモバイル端末等における大容量コンテンツを高速転送可能なシステムとして IEEE 802.11ad/WiGig 等の国際標準規格に準拠した製品の導入が国際的に進められているところであり、欧米等の技術基準との調和を図りつつ、総務省における制度整備を受けて標準規格 (ARIB STD-T117) の策定を行うものである。</p>

No.	規格番号	規格名等	概要
2	ARIB STD-T74 1.1 版 (廃止)	特定小電力無線局ミリ波データ伝送用無線設備（超高速無線 LAN システム）標準規格	<p>本標準規格は、電波法施行規則第 6 条第 4 項第 2 号に規定される特定小電力無線局のうち、59GHz を超え 66GHz 以下の周波数の電波を使用する無線設備であって、主としてデータ伝送のために無線通信を行う（電気通信回線設備に接続するものを含む。）「超高速無線 LAN システムの設備」について規定したものである。</p> <p>今般、電波法施行規則等の一部を改正する省令（平成 27 年 11 月 30 日 総務省令第 99 号）により、60GHz 帯の周波数の電波を利用する無線設備の制度が見直しされ、超高速無線 LAN システムの高度化が図られた。これを受け、新たに 60 GHz 帯超高速スループットワイヤレス LAN システムとして標準規格(STD-T117)が策定されることになったため、今後参照される見込みのない本標準規格を廃止するものである。</p>
3	ARIB STD-T69 4.0 版	小電力データ通信システム／ミリ波画像伝送用無線設備標準規格	<p>本標準規格は、電波法施行規則第 6 条第 4 項第 4 号に規定される小電力データ通信システムの無線局のうち、57GHz を越え 66GHz 以下の周波数の電波を使用する「ミリ波画像伝送用無線設備」について規定したものである。</p> <p>従来、ミリ波画像伝送用無線設備は制度上、特定小電力無線局に区分されていたが、総務省における制度整備により、区分が小電力データ通信システムに変更されるとともに、技術基準も一部変更された。</p> <p>これをうけて、STD-T69 標準規格では規格名称を「特定小電力無線局」から「小電力データ通信システム」に変更するとともに、関係する規定について所要の改定を行うものである。</p>
4	ARIB STD-T63 Ver.12.10 及び ARIB TR-T12 Ver.12.10	IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System ARIB STANDARD / ARIB Technical Report	<p>本標準規格及び技術資料は、IMT-2000 DS-CDMA 及び TDD-CDMA システムに関するものであり、第 100 回規格会議（平成 28 年 7 月開催）において平成 28 年 3 月までに 3GPP が更新したリリース 8 からリリース 13 までの標準規格及び技術資料を基に Ver.12.00 へ改定された。</p> <p>今回の改定は、平成 28 年 6 月までに 3GPP が更新したリリース 8 からリリース 13 までの標準規格及び技術資料を反映するものである。</p>
5	ARIB STD-T95 Ver.3.5	OFDMA/TDMA TDD Broadband Wireless Access System (XGP) ARIB STANDARD	<p>本標準規格は、2.5GHz 帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステムの中で XGP と呼ばれるシステムであり、無線設備規則第 49 条の 29 に規定される「時分割・直交周波数分割多元接続方式又は時分割・シングルキャリア周波数分割多元接続方式広帯域移動無線アクセスシステムの無線局の無線設備」について規定されたものである。</p> <p>今回の改定は、Ver.2.1、2.2、3.0、3.2、3.4 に</p>

No.	規格番号	規格名等	概要
			係る必須の工業所有権の実施の権利に係る確認書、レファレンスの提出があったので、これらを追加するものである。
6	ARIB STD-T104 Ver.4.10	LTE-Advanced System ARIB STANDARD	<p>本標準規格は、いわゆる第4世代携帯電話システムである IMT-Advanced System に関する2つの標準規格の内の1つである LTE-Advanced System に関するものであり、第100回規格会議（平成28年7月開催）において平成28年3月までに3GPPが更新したリリース10からリリース13までの標準規格を基に Ver.4.00 へ改定された。</p> <p>今回の改定は、平成28年6月までに3GPPが更新したリリース10からリリース13までの標準規格を反映するものである。</p>
7	ARIB TR-T19 Ver.1.00	LTE-Advanced System ARIB Technical Report	<p>本技術資料は、いわゆる第4世代携帯電話システムである IMT-Advanced System に関する2つの標準規格の内の1つである LTE-Advanced System に関するものである。</p> <p>今回の策定は、LTE-Advanced の商用サービスが本格化する中、モバイルパートナーシップ部会構成員からの要請により LTE-Advanced に関する技術資料の分類基準を決めたことに伴い、TR-T12 に記載されていた一部の技術資料を削除し TR-T19 に移すものである。</p> <p>併せて、平成28年6月までに3GPPが更新したリリース10からリリース13までの技術資料を反映するものである。</p>
8	ARIB STD-T110 1.1 版	狭域通信(DSRC)基本アプリケーション インタフェース標準規格	<p>本標準規格は、狭域通信（DSRC : Dedicated Short-Range Communication）システムにおいて、非 IP 系アプリケーションの実行を可能とする基本アプリケーションインタフェースを規定したものである。</p> <p>今回の改定は、車両制御向けの情報提供技術、位置特定技術、地図情報の配信技術等を用いて車線別の情報を生成しドライバー・車両に提供するサービスを実現するため、情報提供に関する基本アプリケーションであるプッシュ型情報配信アプリケーションの機能を拡張するものである。</p>
9	ARIB STD-B10 5.9 版	デジタル放送に使用する番組配列情報標準規格	<p>本標準規格は、デジタル放送の番組配列情報の構成、データ構造及び識別子の運用基準について規定したものである。</p> <p>今回の改定は、HDR-TV に関する ITU-R 勧告 BT.2100 の策定を受け、これを映像信号の伝達特性の識別に反映するほか、参考文献を追加・更新するものである。</p> <p>HDR : High Dynamic Range</p>

No.	規格番号	規格名等	概要
10	ARIB STD-B60 1.8 版	デジタル放送における MMT によるメディアトランスポート方式標準規格	<p>本標準規格は、デジタル放送における MMT による映像、音声、データ等のトランスポート方式を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、HDR-TV に関する ITU-R 勧告 BT.2100 の策定を受け、これを映像信号の伝達特性の識別に反映するほか、準拠文書を更新するものである。</p> <p>MMT : MPEG Media Transport HDR : High Dynamic Range</p>
11	ARIB STD-B32 3.8 版	デジタル放送における映像符号化、音声符号化及び多重化方式標準規格	<p>本標準規格は、3 部から構成されており、第 1 部はデジタル放送における映像信号と映像符号化方式を規定、第 2 部はデジタル放送における音声信号と音声符号化方式を規定、第 3 部はデジタル放送における伝送信号の多重化方式を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、第 1 部に、高度衛星デジタル放送で HDR 放送を可能とするよう改正された省令及び HDR-TV の ITU-R 勧告 BT.2100 を反映すると共に、MPEG-4 AVC に係る運用ガイドラインの解説の見直し等を行うものである。</p> <p>HDR : High Dynamic Range</p>
12	ARIB STD-B62 1.6 版	デジタル放送におけるマルチメディア符号化方式(第 2 世代)標準規格	<p>本標準規格は、デジタル放送における第 2 世代のマルチメディア符号化方式を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、以下のとおりである。</p> <p>第一編の改定は、第 2 部で規定される文字符号化方式のうち、高度広帯域衛星デジタル放送での使用が想定される電子番組表 (EPG) 用の記号を新たに追加するための改定である。</p> <p>第二編の改定は、マルチメディア符号化方式言語仕様において、放送用拡張関数のうち EPG 関連機能として、高度衛星デジタル放送サービスで運用される現在/次の番組の有料/無料情報の取得を可能とする規定の追加、並びにイベントメッセージの受信に関する関数の引数を明確化するための記載追加、その他規定の明確化のための追記を行うものである。</p> <p>EPG : Electronic Program Guide</p>
13	ARIB TR-B39 1.1 版	高度広帯域衛星デジタル放送運用規定技術資料	<p>本技術資料は、高度広帯域衛星デジタル放送の伝送方式による超高精細度テレビジョン放送の「放送局での運用」および「受信機の機能仕様」に関し規定したものである。</p> <p>今回の改定は、課題となっていた動画、静止画、文字図形のダイナミックレンジが異なる場合の混在表示について、第三編マルチメディアサービス運用規定で規定した他、全編(第六編と第八編を除く)にわたり、規定内容の明確化を行った。</p>

No.	規格番号	規格名等	概要
14	ARIB TR-B40 1.0 版	超高精細度テレビジョンの番組制作における白色 LED 照明の演色性指標と推奨値技術資料	<p>本技術資料は、従来のテレビジョンカメラと比較して色再現性が正確であり照明の演色性の影響を受けやすい超高精細度テレビジョンカメラを用いた番組制作に対応するため、白色 LED 照明の演色性指標及びその推奨値についてガイドラインを示すものである。</p> <p>本技術資料では、さまざまな白色 LED 光源を用いた主観評価と国際照明委員会(CIE)で定める照明の演色評価数との相関分析の結果から、平均演色評価数 R_a と特殊演色評価数 R_9 の組み合わせをもって演色性指標とし、あわせて各指標の推奨値を記載している。</p> <p>CIE : Commission Internationale de l'Éclairage</p>
15	ARIB TR-B41 1.0 版	テレビジョンカメラシステムの解像度特性測定法技術資料	<p>本技術資料は、高精細度テレビジョン用カメラシステムの解像度測定に用いられてきた従来の測定法では超高精細度テレビジョン (UHDTV) への適用が難しいため、UHDTV カメラシステムにも適用が容易な解像度測定法についてガイドラインを示すものである。</p> <p>本技術資料では、テレビジョンカメラシステムの解像度特性の測定には、従来から使用されてきたインメガサイクルチャートを使った測定法に加え、チャート製作と測定が比較的容易な、わずかに傾いたエッジ画像チャートを使用する Slanted-edge 測定法を併記している。</p>
16	ARIB TR-B32 1.5 版	デジタルテレビ放送番組におけるラウドネス運用規定技術資料	<p>本技術資料は、デジタルテレビ放送におけるラウドネス運用基準と最大許容ピークレベルについての技術要件を取りまとめたものである。本技術資料は、デジタルテレビ放送において、制作、搬入、交換及び送出するすべての完成番組の音声信号に適用する。なお、番組とは、一般番組や CMなどを指す。</p> <p>今回の改定は、2016 年 7 月に ARIB STD-B59 : 三次元マルチチャンネル音響方式スタジオ規格が改定されたのを受け、7.1ch のチャンネルラベルと重み係数を追記するとともに、22. 2ch、7.1ch の重み係数を確認するためのチェック信号を追記するものである。</p> <p>さらに、プリフィルタの利得に対する補正值が、1kHz 正弦波ではなく、997Hz 正弦波に対応していることを明記するとともに、用語の統一と明確化を目的とした修正を行った。</p>